

渡辺ハウジングOBの皆様と
未来のお客様にお届けする

やすらぎ通信

渡辺ハウジング
03-3959-8743



暦の上では既に「秋」とは
言えども、連日の厳しい暑
さ、皆さん如何お過ごしで
しょうか？

子供たちは夏休み中
ですが、この暑さのせいか、

外で遊ぶ姿をあまり見かけません。

この時期、涼を求め海や川へお出かけになる方も多
いと思いますが、水の事故には十分お気をつけくださ
いね。

各地で水害発生や、ゲリラ豪雨の為、花火大会が中
止になるなど・・・異常気象による影響も心配です。

睡眠時間、食事、熱中症対策に欠かせない水分補給
や身体を休めることにも気を配り、

お元気で楽しい毎日
をお過ごしください！



では今回も引き続き、業者さんを紹介させて
いただきます。

今回は**タカムラ**さんです。

「建材」「住宅設備機器」「エクステリア関連」
更に工事部門を加え、まさに“住”にかかわる専門
商社としてご活躍中です。

創業からほぼ70年、常に時代の1歩先を行く努力
を続けてきました。

社員研修にも力を注ぎ、一人ひとりが常に、感性・
知性を磨き、時代の変化に素早く対応できる体制で
お客様の要望に応じています。



当社の担当は、庭野さんです。

埼玉県のご出身。

「他人に優しく、自分に厳しく」

のモットー通り、いつも笑顔で来社
されます。

その笑顔と長身の庭野さんは、とっても頼もしい
存在です。

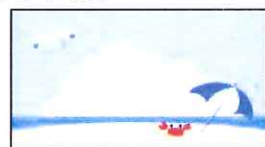
庭野さんは、沖縄の海がお好きだそう。

碧く澄んだあの美しさは別格ですね。

でも飛行機が苦手なので、

沖縄までひとつ飛び！

とはいかないかも？



毎日お忙しい庭野さんですが、休日は、大好きな
スポーツ観戦を楽しんだり、奥様と仲良くお買い
物に行かれます。

お子さんがいらっしゃらないので、いつまでも
LOVELOVE・・・羨ましいですね。

住宅は「質」が求められる時代です。

いつも、お客さまの快適な住まいづくりを第一に
考え、頑張っている庭野さん。

これからもどうぞよろしくお願いいたします。



ほたる来い

♪ほー ほー ほたる来い

あっちの水は にがいぞ

こっちの水は あまいぞ・・・♪

テーブルを囲み、家族で夕食を済ませると、縁側で
夕涼み。

電灯を消した縁側の先の庭で、黄金色の光がスーッ
と流れます。

近くの小川の草むらで、蛍が黄金色の光を点滅させ
て、空中を飛び交う美しさをしばらく見つめている
こともありました。

都会ではあまり見かけられない光景ですが、蛍を追
いかけた幼き日を思い出し、大人になっても蛍を愛
でる和やかな心、家族そろって夕涼みを楽しむ時間
を大切にしたいですね。

ほんのちょっとした違い

～天国と地獄～

ある人が神様に会いました。
この時とばかり、その人は、日頃から気になっていたことを尋ねました。

「神様教えてください。
天国って本当にあるのですか？
地獄なんて存在するのですか？」

神様は微笑んだ。
そして「こちらについて来るがよい」

言われるままについていくと、その部屋が
【地獄】だった。

人間たちが、料理の入った大きな鍋を囲んで座っていた。
鍋の中には、それはそれはおいしそうな料理が。
でも、全員がひどくお腹を空かせていた。
その表情は、なんだか生きる希望もすっかり失っているように見える。

皆、スプーンを鍋に入れては料理を口に運ぼうとするのだが、スプーンの柄が長すぎて、料理は口に届かない。
極度の空腹、しかも目の前にはおいしそうな料理。
けれど空腹を満たすことはできない・・・。
その苦しむたるや、まさに筆舌に尽くしがたい程。

その人は、暗然たる気持ちで部屋を出た。

「さて、今度は天国を見るがいい」と、連れて行かれたところが【天国】だった。

けれど、部屋の様子は【地獄】と何も変わらない。

人間たちが同じように料理の入った大きな鍋を囲んで座っていた。
長いスプーンもあった。
ただ違うのは、そこにいる人たちの表情が満ち足りていること。

お腹も充分。
人々の顔は幸せに輝き・・・



その人は神様に聞いた。
「同じ鍋。同じスプーン。
なのに何故、ここにいる人たちはこんなに幸せで、さっき見た人たちは、あんなに惨めなのでしょう？
与えられた環境や条件は全く同じだというのに・・・」

神様は微笑んだ。そして、「とても簡単なことだ。ここにいる者たちは、使いにくいスプーンを使って、互いに食べさせ合うことを学んだのだ。たったこれだけの違いなんだ」と。

「編集後記」

連日の暑さ、皆さんはどんな工夫をしていますか？
「風鈴の音」「水槽の金魚」「カキ氷」など、涼を五感に訴える演出はいかがでしょう。
気分的にも涼しくなり、暑さを和らげる効果が期待できます。
また、「うちわ」「蚊取り線香」など、日本古来から暮らしの中で使われてきた様々なツールを、ライフスタイルに取り入れることで、情緒を味わいながら「涼」が楽しめます。

お試しください！！



今回は、7・8月合併号です。
お読みいただき有難うございました。
ご意見・ご感想をお聞かせいただけると嬉しいです。



編集責任者
渡辺 田鶴子